DELCATEC

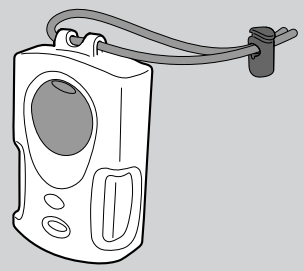
ハイアラーム3　非常用ペンダント形送信部

取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください

お読みになった後は、大切に保管してください。

非常用ペンダント形送信部
SHA－60



技術基準認証品

はじめに

SHA－60（非常用ペンダント形送信部）はハイアラーム3シリーズ受信部：SHA－300X、又はSHA－500Zと組み合わせて使用し、押しボタン操作により、小電力セキュリティ電波を使用して、電話回線などに自動通報装置(※)等を介して、緊急通報を行うための装置です。
その他の用途での使用はしないでください。
※自動通報装置は、DXアンテナ製SH－1000をおすすめします。

電気通信回線設備への接続

この無線装置は電気通信回線に接続して使用するものです。ただし受信部は自動通報装置等（技術基準適合認定品に限ります。）を介して電気通信回線設備に接続して使用するため、利用する回線の種類は特定しておりません。受信部の自動通報装置等（認定品）への接続は、受信部の無電圧接点出力端子（受信部の取扱説明書を参照）を自動通報装置等（認定品）のセンサ入力端子等へ接続してご使用ください。

1．安全にご使用いただくために

絵表示について
この取扱説明書では、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

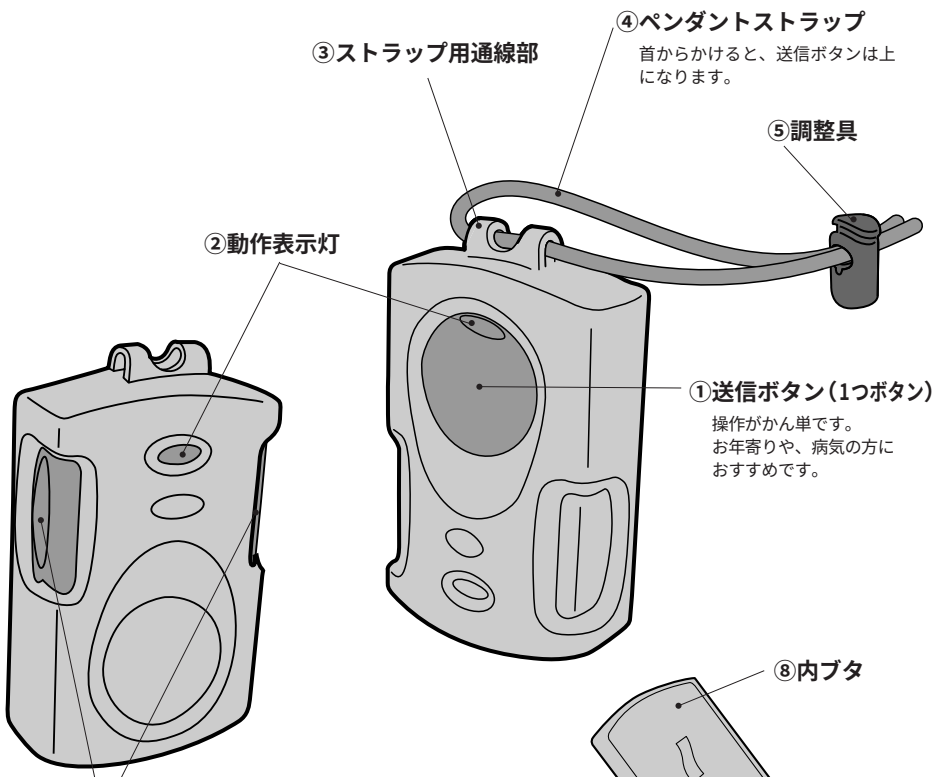
⃠記号は禁止を表します。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左の図は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告		⚠ 注意	
異常なときは電池を取り出す	万一煙が出たり、変な臭いがするなどの異常なときは、すぐに電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災、やけど等の恐れがあります。電池を取り出して異常状態がおさまりましたら、製品をお買上げの販売店・工事店へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対にお止めください。	乳幼児の触れない場所への保管	乳幼児が不用意に触らない様にしてください。おもわぬけがや事故・機器の故障の原因となる恐れがあります。
		機器が濡れた状態・濡れた手でフタを開かない	機器が濡れた状態、もしくは、濡れた手でフタを開けないでください。内部へ水が入ると機器の故障の原因になり、非常通報が出来なくなります。
分解・改造をしない	分解・改造は法律で禁じられています。又、火災・感電や機器の故障の原因となります。絶対にお止めください。	電池は指定のものを使う	機器の指定以外の電池は使用しないでください。機器の破損・故障や電池の液漏れなどを起こし、けがややけどの原因となります。
電池を分解・加熱・火中へ投入しない	電池を分解・加熱・火の中へ投入したりしないでください。電池の破裂・液漏れによりけがややけどの原因となります。	電池を混ぜて使用しない	種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。機器の破損・故障や電池の液漏れなどを起こし、けがややけどの原因となります。

お断り　**ハイアラーム3は盗難・事故などの防止機器ではありません。万一発生した盗難・事故などによる損害については責任を負いかねます。**

2．各部の名称と働き



⑩各種設定スイッチ（10bitディップスイッチ）

≪チャンネルの設定（スイッチ1～2）≫
受信部で受信するチャンネルの設定をします。
SHA－300Xで受信する場合は、音色で、
SHA－500Zで受信する場合は、音色と表示灯でチャンネルがわかります。
チャンネル設定は、下の表に従ってください。

チャンネルNo.	送信部スイッチ設定	受信部　音色 “防犯警戒”非常通報”モード時	受信部　音色 “防犯報知”モード時
CH．1		》》ピーポー《《（警報音／非常音　共通 受信部の非常音は、スイッチ5：OFFにすると鳴りません）	♪♪ピンポン♪♪
CH．2			♪♪ポロロン♪♪
CH．3			♪♪ピッピッ♪♪

≪モードの設定（スイッチ3～6）≫
受信部（SHA－500Z）で受信するモードの設定をします。SHA－300Xで受信する場合は、送信部のモードスイッチを“防犯報知”または、“非常通報”の位置でご使用ください。送信部・受信部の設定の組合わせが下表の○印のときのみ動作（音、接点出力）します。

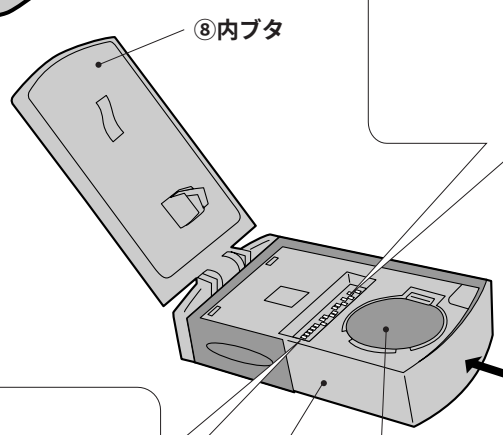
受信部／本器：SHA－60	SHA－300X	SHA－500Z 防犯警戒モード時	SHA－500Z 防犯報知モード時
（スイッチ3：ON）	○	×	○：音のみ
（スイッチ4：ON）	×	○	×
非常通報（スイッチ6：ON）	○	○	○
	スイッチ5：OFFにすると、音は鳴らず、接点出力だけ動作します。		

≪連続送信機能の設定（スイッチ7）≫
送信ボタンを1度押すことで、≪電波の送信－2秒の休止≫動作を繰り返し（連続送信）、再度、送信ボタンを押すことで、送信を停止する機能です。
7番目のスイッチを「ON」にすると、設定できます。「OFF」にすると、送信ボタンの操作毎に、電波の送信をおこないます。……（出荷時「OFF」）

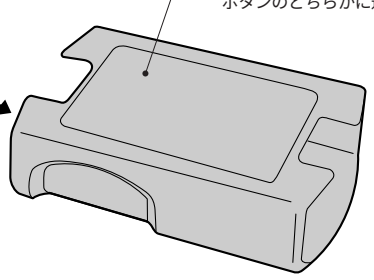
≪ボタン操作受付時間の設定（スイッチ8）≫
送信ボタンの操作受付時間を約1秒と約0.1秒のどちらかに設定します。
8番目のスイッチが「ON」で、約1秒／「OFF」で、約0.1秒です。……（出荷時「OFF」）

≪誤操作キャンセル機能の設定（スイッチ9）≫
誤操作により、送信ボタンが押されても、すぐに電波を送信せず、キャンセル受付時間（約5秒）の間、動作表示灯の点滅（10回）＋短いブザー音（10回）を出力し、その（約5秒）間に送信ボタンを再び押すと電波の送信をキャンセルする機能です。
キャンセル受付時間が過ぎると、長いブザー音の後に、電波が送信されます。
9番目のスイッチを「ON」にすると、設定できます。……（出荷時「OFF」）

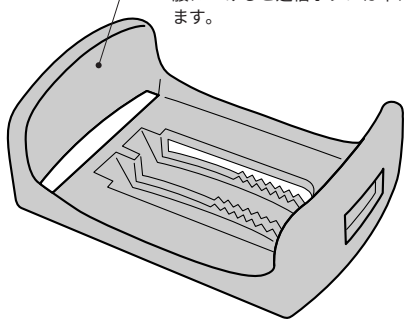
≪ブザー音の設定（スイッチ10）≫
送信ボタンが押されたときの操作確認音と上記、誤操作キャンセル機能でのブザー音の入／切を設定します。
10番目のスイッチを「ON」にすると音が出て、「OFF」にすると音は出ません。……（出荷時「ON」）



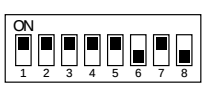
⑦スリーブケース
本体を入れる方向を変えることで、送信ボタンの数を、1つボタンと2つボタンのどちらかに選択できます。



⑪ベルトクリップ
SHA－60を腰のベルトに保持・携帯するためのクリップです。
腰につけると送信ボタンは下になります。



⑨セレクトスイッチ（8bitディップスイッチ）



6番目～8番目のスイッチは必ず、上図の設定でご使用ください。設定が違うと、受信できません。

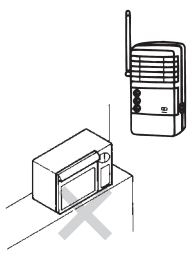
ご近所で本製品を使われている場合の混信を防ぐためのスイッチです。
ご使用になる送信部と受信部のセレクトスイッチ（1～5）は同じ設定にしてください。

※お買い求めいただいた送信部には、リチウム電池が付属しておりますが、交換される場合は、必ず、リチウム電池CR2032×2個と交換願います。

3．ご注意ください

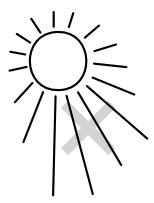
ハイアラーム3をご使用になる際は、下記の項目にご注意ください。

1．他の電気製品の影響



次のような機器からの影響で受信しにくくなる可能性があります。パソコン・電子レンジ・冷蔵庫・モーターを使用した機器。
（送信部の誤動作、受信部の動作不良の原因になります。）

2．保管場所



直射日光の当たる場所や高温になる場所での保管はしないでください。
（機器の変形、故障の原因となります。）

3．海外での使用

海外で使用しないでください。
（その国の法律で罰せられることがあります。）

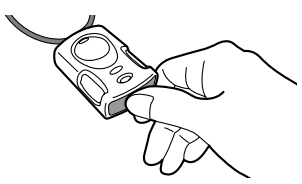
4．次のような条件で使用しますと、電波到達距離が100mより短くなることがあります。

○送信部と受信部の間にスチールドア、鉄筋コンクリートなど金属製の障害物がある場合。
○送信部もしくは受信部の取付面が金属の場合。（取付面の裏に金属製の物、フィルム等がある場合。）
○放送局等の強い電波を出している所の近く。
○受信部のロッドアンテナがいっぱいまで伸びていない場合。

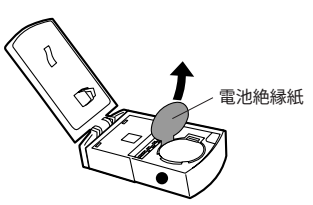
5．機器本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
6．アンテナをひっぱったり回したりしないでください。
7．機器本体が汚れた場合は中性洗剤を含んだ柔らかい布でふいてください。
（シンナー、ベンジン等の化学薬品は表面を痛めることがあります。）
8．送信部の電池交換は1年を目安に早目におこなってください。（使用状況に応じて乾電池の交換時期が変わることがあります。）

4．フタの開け方と動作確認

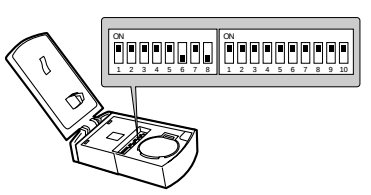
①．本体の下側を強く押して、スリーブケースから本体を押し出します。
スリーブケースの端で、けがをしないように、ご注意願います。



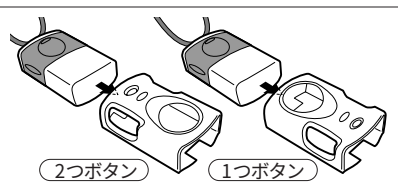
②．本体を裏返し、内ブタを開いて、電池絶縁紙を引き抜く。
※内ブタは本体の両サイド（イラストの●（黒丸）の箇所）を指で強くはさむと開きやすくなります。



③．スイッチの設定をしてください。
「2．各部の名称と働き⑨⑩」をご参照ください。

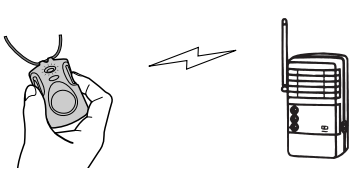


④．内ブタを閉じ、本体をスリーブケースへ入れます。
スリーブケースへ入れる方向により、“1つボタン”、“2つボタン”の選択ができます。



⑤．送信ボタンを押して、動作表示灯が点灯することを確認してください。

⑥．受信部とあわせて動作確認をしてください。
（受信部の取扱説明書をご参照ください。）



5．電池の交換

⚠ 注意	電池はリチウム電池（CR2032）以外のものを使わないでください。
⚠ 注意	古い電池を新しいものと混ぜたり、種類などが異なる電池を混ぜて使わないでください。液漏れを起こし、やけどをしたり、衣服を汚したりする恐れがあります。

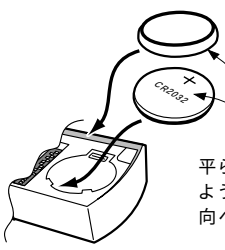
・ローバッテリの表示について

製品を使用している際、以下の場合は、電池の交換をおこなってください。
①．送信部の送信ボタンを押したときに、動作表示灯が、約0.2秒間隔で2回、点滅する。
②．受信部に設けられている、ローバッテリー表示（音の変化・場所表示灯）が表示される。
（受信部の取扱説明書をご参照ください。）

※電池は1年を目安に交換してください。

⚠ 注意

電池の交換の際には、
電池を入れる方向を、
間違えないようにご注意ください。
方向を間違えたまま、
むりやり電池を入れると、
機器の破損・故障・発火等の
原因となります。

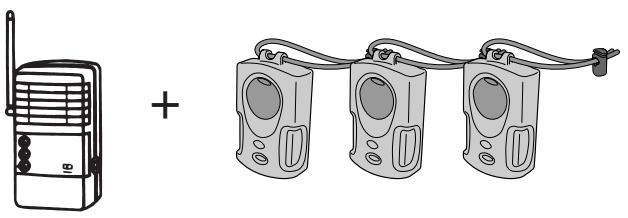


平らな面（⊕側）が向い合うように、一枚ずつ矢印の方向へ入れてください。

6．システムの組み合わせ例

①事業用電気通信回線設備への接続
【自動通報装置等（認定品）：SH−1000】
＋
【SHA−300X又はSHA−500Z】（1台）
＋
【SHA−60】（3台まで）

②事業用電気通信回線設備への接続と外部機器への接続
【外部機器】（ブザー等1台）
＋
【自動通報装置等（認定品）：SH−1000】＋【SHA−500Z】（1台）
＋
【SHA−60】（3台まで）



7．異常時の点検について

まったく動作しない。	電池の向きは正常ですか。	⇨	正しい方向へ入れてください。
	送信ボタンを押した時、動作表示灯が点滅していませんか。	⇨	電池が消耗しています。新しいものと交換してください。（「5．電池の交換」参照）
送信部の表示灯は点灯するが受信部が動作しない。	セレクトスイッチは受信部と同じ設定になっていますか。	⇨	1〜5番目までを受信部と同じ設定にし、6〜8番目は「2．各部の名称と働き」のセレクトスイッチの説明に従って設定してください。
	電波は届いていますか。	⇨	近づけて動作するか確認してください。
	受信部は正常に動作していますか。	⇨	受信部の取扱説明書に従って受信部の確認をしてください。

ときどき動作しない。	送信ボタンを押した時、動作表示灯が点滅していませんか。	⇨	電池が消耗しています。新しいものと交換してください。（「5．電池の交換」参照）
	電波は安定して届いていますか。	⇨	確実に動作するところまで近づけてください。
誤動作をする。	ご近所で同じシステムを使用されていませんか。（ご近所の方の信号を受信部が受けている可能性があります。）	⇨	送信部、受信部のセレクトスイッチを変更してください。（「2．各部の名称と働き」参照）
外部への連絡をおこなわない。	自動通報装置は正しく動作していますか。	⇨	受信部と自動通報装置の接続が正しくおこなえているか確認してください。

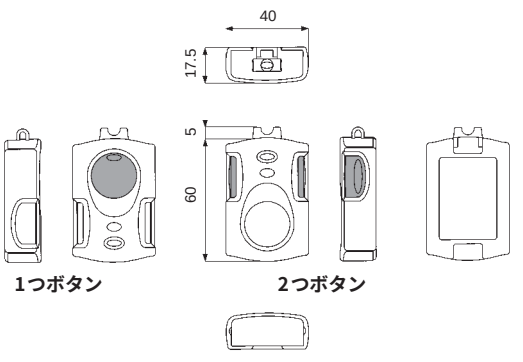
※受信部と自動通報装置の接続が正しくおこなえているか確認してください。以上の点検をおこなっても、原因のわからないときは、お買上げ店、もしくは弊社へご相談ください。

8．仕様

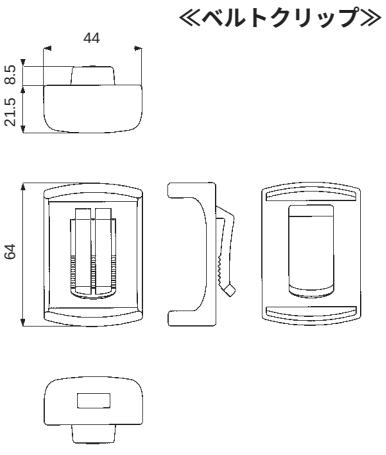
	小電力セキュリティシステムの無線設備 非常用ペンダント形送信部　SHA−60
受信部	SHA−300X／SHA−500Z（別売）
動作表示灯	赤色LED（通常送信時　点灯・ローバッテリ送信時　点滅／誤操作キャンセル受付待機時　点滅）
動作表示音	ブザー音（送信時／誤操作キャンセル受付待機時　断続音）スイッチにより入／切　設定
送信ボタン数	1つボタン／2つボタン（同時入力）選択
送信出力	10mW $^{+20\%}_{-50\%}$
送信時間（連続送信モードOFF）	3秒以下
送信時間（連続送信モードON）	再度、送信ボタン入力あるまでの間、≪約0.5秒後送信−2秒休止≫の繰り返し
使用周波数	426MHz帯
電波型式	F2D
標準電波到達距離	100m（但し周囲の状況により距離が短くなることがあります。）
チャンネル設定数	3チャンネル
モード設定数	3モード（防犯報知・防犯警報・非常通報）
セレクトスイッチ切換（混信防止）	32通り
ボタン操作受付時間	1秒／0.1秒　スイッチにより切換え
誤操作キャンセル受付待機時間	約5秒（誤操作キャンセル機能ON時のみ）
電源	DC3.0V（リチウム電池：CR2032×2個、並列接続）（付属）
電池寿命 （常温：25℃使用時）	約1年（1日1回：誤操作キャンセル機能　ON・ブザー音　ON・連続送信　OFF設定時） 約1年（1日20回：上記以外での誤操作キャンセル機能　OFF・連続送信　OFF設定時）
使用温度範囲	−10℃〜+40℃
質量	約50g（本体のみ）
付属品	調整具付ペンダントストラップ、ベルトクリップ、取扱説明書1部、保証書1枚

外形寸法図：単位mm

≪本体≫



≪ベルトクリップ≫



※　仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
（お断り）このシステムは侵入者の検知・押しボタンの操作により、警報を発するもので盗難・事故防止機ではありません。万が一発生した盗難・事故等による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)　・新潟営業所 TEL.(025)276-2166(代)　・三重営業所 TEL.(059)226-1643(代)　・岡山営業所 TEL.(086)245-2948(代)
・東北支店 TEL.(022)243-2141(代)　・茨城営業所 TEL.(029)826-5341(代)　・金沢支店 TEL.(076)261-9988(代)　・高松営業所 TEL.(087)868-1222(代)
・郡山営業所 TEL.(024)921-7131(代)　・千葉支店 TEL.(043)253-1121(代)　・富山営業所 TEL.(076)422-7878(代)　・松山営業所 TEL.(089)925-3826(代)
・東京西営業所 TEL.(03)3354-8451(代)　・横浜支店 TEL.(045)651-2557(代)　・大阪支店 TEL.(06)6304-5651(代)　・福岡支店 TEL.(092)541-0168(代)
・東京東営業所 TEL.(03)3633-1411(代)　・静岡営業所 TEL.(054)281-0141(代)　・近畿システム営業所 TEL.(06)6304-5658(代)　・北九州営業所 TEL.(093)922-6556(代)
・東京システム事業部 TEL.(03)3341-5282(代)　・浜松営業所 TEL.(053)461-6885(代)　・堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)　・大分営業所 TEL.(097)558-7235(代)
・多摩営業所 TEL.(042)770-2931(代)　・中部支店 TEL.(052)771-5106(代)　・京都営業所 TEL.(075)382-6141(代)　・熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)
・埼玉支店 TEL.(048)652-3311(代)　・松本営業所 TEL.(0263)27-7801(代)　・神戸支店 TEL.(078)974-7100(代)　・南九州営業所 TEL.(099)267-8211(代)
・宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100(代)　・岡崎営業所 TEL.(0564)27-1516(代)　・広島支店 TEL.(082)237-5331(代)　・沖縄営業所 TEL.(098)874-6202(代)

（2003年3月現在）

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代)　東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03)3341-4569(代)